

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1		部屋は一部屋だが必要に応じて相談室や静養室を使って活動している。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	1		活動内容や行事により人数が必要な際にはスタッフ配置を増やしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3			事業所内は全てバリアフリーになっている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	2	1	1	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	1		長期休暇前の利用調査表と併せてアンケートを実施し、改善可能な事はすぐに実施している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	2		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			4	外部評価などは現在行っていないが今後検討したい。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			外部研修に参加したり、年間計画を立て内部研修を実施している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			本人・保護者からニーズを聞きとり、また、日々様子を観察して計画書を作成している
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1		適時にスタッフで話し合い行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	1		適時にプログラムを見直し、個々の変化に合わせてプログラムの変更を行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2		長期休暇などには普段出来ない活動を数多く企画し体験を通して学べる様に工夫している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			日によって違うメンバーの障害特性などを考慮し計画を作成している。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			朝礼にて申し送りや、その日の予定・注意事項などの確認を行っている。	

⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	1	1	必要に応じて行っているが、基本的には翌日の朝礼で行っている。
⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	1		マニュアルに沿って専用ソフトに打ち込みを行い必要に応じて話し合いを行っている。

	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	2	2		
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	2	2		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	1	1	担当者会議などには基本的には児童発達管理責任者が出席している。
	⑮	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4			不明な事などは電話連絡や送迎時に確認を行っている。
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4			緊急時の連絡先や搬送先の確認を行うと同時に必要に応じて医師からの緊急対応マニュアルなどをもらっている。
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		3	1	
	⑱	学校を卒業し、放課後等サービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		3	1	
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		3	1	研修などには参加しているがそれ以外の連携での連携はあまり行っていない。
	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	2	事業所内に小規模保育園があり不定期だが一緒に活動する機会がある。
	㉑	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		1	3	協議会などへの加入はしていないが研修等があれば参加している。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			連絡ノートの記入や送迎時に話を行う事で、情報交換や共通理解を行っている。

	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		3	1	
保護者への説明責任等	㉑	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			契約時に説明を行っている。また、必要に応じて説明を行っている。
	㉒	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	1		送迎時などにスタッフが対応している。その場での返答が難しい事などは、持ち帰り事業所で話し合い返答している。
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			4	現在は行っていない。今後検討したい。
	㉔	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			苦情対応責任者を配置し、契約時に説明を行っている。また、苦情があった場合の体制も整えている。
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			4	不定期ではあるが行事等のお知らせなどを配っている。
	㉖	個人情報に十分注意しているか	4			
	㉗	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	1	
非常時等の対応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	2		各マニュアルを策定しスタッフには周知しているが、保護者に対しての周知は不足している。
	㉚	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			消防防災訓練を年3回実施している。
	㉛	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			外部研修の参加、内部研修の実施を毎年行っている。
	㉜	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			ケース会議で検討し決定をして計画書の更新と併せて保護者への説明を行っている。
	㉝	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	3		契約時確認を行っている。
	㉞	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	2	1	ヒヤリハットは作成し共有しているが、事例集などは作成していない。